

PTA役員選挙とは

役員選挙規定

規約第10条による役員選挙規定を以下の通り定める。

1. 各学年1名、教職員2名、計8名で選挙管理委員会を構成する。
2. 選出される役員はすべて保護者会員でなければならない。（6年及び原則として1学期終業式以降転入の会員を除く）
選挙により各学年から5名以上、全校より5名以上の役員候補者を選出する。
・選挙の前に選挙管理委員会主催の元、懇談会を行う。
3. 選挙管理委員会は前項2で選出された役員候補者名を会員に通知する。
4. 過去に通算1年役員の経験のある者から申し出があれば、役員候補者よりはずすことができる。
5. 選挙管理委員会は、役員候補者全員による互選会を設ける。
役員候補者は、互選会において、役員7名※（会長1名、副会長2名、庶務理事2名、会計理事2名）を互選する。
なお、教職員をもって当副会長2名は副校長とし、同じく庶務理事1名、会計理事1名は学校の推薦による。
6. 前項5により選出された役員候補者は、総会の承認・認証を受けて正式に決定する。

※ 今年もPTA規約7条の通り、会長1名、副会長4名、庶務理事3名、会計理事2名を選出します。

転入の方で、役員選出の対象として希望する場合には、各学年の選挙管理委員までご連絡ください

令和6年度選挙の流れ

他者推薦投票（従来と同じ）

- 無記名投票
- 投票用紙から役員にふさわしいと思う会員5名に投票

関心度調査（他者推薦投票と同時実施）

- 記名式（WEB：Googleフォームによる回答）
- PTA役員選出プロセス（互選会など）への参加に対する関心度※を回答。

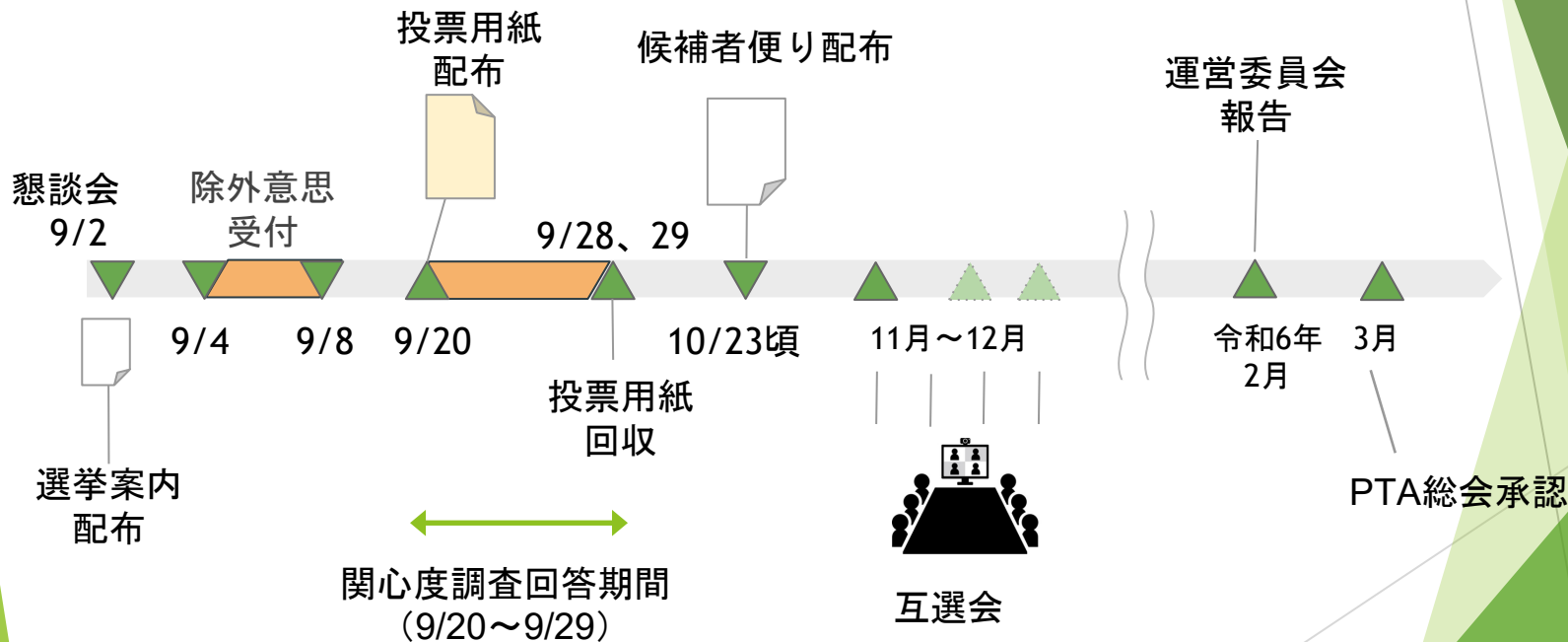
候補者選出プロセス

- ① 他者推薦投票の得票順にリスト化
- ② ①のリストの上位から関心度調査で関心の高い候補者を抽出
- ③ ②を各学年ごとに実施し、5名/学年の候補者を選出した時点で完了
- ④ ②で5名に満たない場合は、関心の低い上位得票者も加えて、5名/学年となるまで、②を繰り返す

※関心度の基準

- PTA役員の仕事に興味があり、選挙に参加したい
- 興味はないが、候補者に選出されれば、選挙に参加して判断したい
- 興味はあるが、仕事や家庭の事情があり、候補者に選出されても今年度は参加できない
- 興味はなく、候補者に選出されても、選挙には参加しない

令和6年度選挙スケジュール



日程等は、変更される可能性もあります。

PTA会長の仕事とは

会長



仕事内容

- ◆PTAの意味や意義・方針の周知
- ◆役員会・運営委員会の出席
- ◆学校や各団体との調整業務
- ◆地域の活動や会議に出席
- ◆会議・広報（お手紙）の確認
- ◆各活動のフォロー業務

活動頻度

- ◆リアル会議 週0～4回 午前、行事参加 学期ごと2～3回 午後、オンライン会議 月2～3回 夜
- ◆LINEWORKSを使用した調整・確認（ほぼ毎日）
- ◆地域商店街への挨拶周りや報告のための訪問 随時
- ◆地域・他学校役員との懇親会（飲み会など） 随時

やりがい

- ◆学校や地域・PTAのことをよく知ることができる
- ◆無償の活動の意味を考えることができる
- ◆子ども達のために～という自負を持つことができる
- ◆挨拶できる人が増える

大変な事

- ◆各関係者との調整業務
- ◆家事育児・仕事とのバランス
(以前よりは活動しやすくなったと思います。)

皆さんへ

◆PTAは組織もあり方も大きく変わろうとしています。変わらないといけないとも思います。ぜひ、その活動の推進役となって頂きたいです。仕事や家事育児を見直すきっかけにもなると思います。

副会長の仕事とは

各副会長の仕事内容

- 【運営副会長】 総会(年二回)、役員会・運営委員会(毎月)の議題の取りまとめと、会議時の司会進行
- 【P協担当副会長】 杉小P協(杉並区立小学校PTA連合協議会)の会議に出席
桃三小代表として他校と情報交換やフィードバック
- 【イベント副会長】 学校行事全般(入・卒業式、音楽会等行事、あじわい給食運動会など)の取りまとめ
- 【フェス担当副会長】 桃三フェス実行委員会の主催、PTA・学校・地域と連携し準備から開催までの取りまとめ

活動頻度

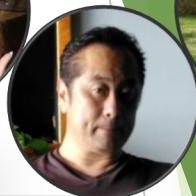
- ◆月1回の役員会、運営委員会へ出席、会議の事前打ち合わせや緊急時はZOOM会議を行なっています。
- ◆3、4月は前年からの引き継ぎの作業もあり、頻度が高くなりました。
- ◆それぞれの担当により会議の運営、準備の業務があります。

校内行事・入学式、アクティブDAY、音楽会、卒業式などの学校行事、また地域のイベントでお手伝いが必要な場面は、サポートと取りまとめを行います。

やりがい

- ◆校長先生、副校長先生、先生方とお話をする機会も多く、学校のことを今まで以上に知る事ができました。
- ◆子ども達が楽しんでいる花火(桃三フェス)の開催の企画し、子供たちの歓声に達成感とやりがいを感じました。
- ◆学校のこと、子どものことなど、学校生活をより良い環境にするために真剣に考える、貴重な経験をさせてもらっています。
- ◆保護者同士のコミュニケーションの機会が増え、子供たち同士のコミュニティーにもつながる、嬉しい出会いの機会が増えました。

副会長



<R5年度の担当一覧>

各部・委員・GL(グループリーダー)・サークル

赤木【運営副会長】

・学級部 ・広報部 ・2年GL

石井【P協担当副会長】

・4年GL&5年GL ・サークル

小田部【イベント副会長】

・校外生活部 ・GL全体統括(1年&3年)

根岸【花火担当副会長】

・選挙管理委員会 ・6年GL

学校以外でも桃三学童クラブ、スマイルスクール(放課後等居場所事業)、地域自治体、PTAサークルなど。施設や団体との関係も様々あり、各イベントや運営委員会、懇談会などにも参加し、事務局としても様々なシーンで関わります。

副会長



大変な事

- ◆今年度は「桃三フェス」を開催。日程決定や開催内容の決定など一から始めたため、準備期間も短く、学校や地域との連携や、各部への仕事の振り分け、会議のスタイルなど、段取りに時間がかかり、多くの時間を費やした。来年度は、本年度中に日程と開催内容を決定して引継ぎするため、多少楽になると思う。
- ◆4月に体制が突然一新する&すべてが一気に始まるので、3月の引き継ぎから4月の負荷がとても大きかった。土日に限らず平日に時間を取られることも多く、同時に自分もわからないながら、他の保護者の方に迷惑をかけまいと必死だった。来年度への引き継ぎで、ここをもう少しスムーズにスタートできるよう、工夫したい。
- ◆まだまだ、仕事しながらだと難しい局面があるのは否めない。特にP協担当は高円寺や区役所まで出向く必要があり、テレワークの方や、時間をフレキシブルに調整できる方だと望ましい。

皆さんへ

- 今まで専業主婦しかできないと言われていた桃三PTA！今年はほとんどフルタイムの人で運営しています。PTAをもっと誰もが楽しく前向きに取り組めるように、効率化や改善にもチャレンジしようという気持ちで皆やっています。学校で子どもに会えるのはメリットです！役員になってPTAの奥深さを知ったり日々勉強になる事ばかり。自分が成長させてもらっていると思います。
- 学校・地域・保護者の方との関わりが増え、視野が広がりました。特に地域とのかかわりの大切さを痛感しています。副会長は場合によって、お互いに臨機応変に役割を分担し合い、活動の自由度が高いです。年間を通じて拘束される時間も多ですが、楽しい時間もやりがいもあります。今まで経験したことがない濃い1年になる事、間違いなしです。ぜひ、皆さんも1年やってみませんか？
- 飛び込んでみてわかることが多く、今まで4年間も桃三小にいたのに、学校に関して知らないことばかりでした。また、PTAの存在意義も感じる人が多いです。
- 忙しい活動ですし、時に壁にぶつかることもあります。ただ、子どもたちのより良い生活のために行われていることだと考えると、やりがいに感じられます。大変なことも楽しみながら、ポジティブに進めていくのが得意な方なら、きっと向いていると思います。

庶務理事の仕事とは

庶務理事



仕事内容

- ◆役員会議、運営委員会、総会資料作成
 - ◆会員の皆様へお便り作成
 - ◆会員名簿管理
- 庶務3名で以下の担当割をしています。
- 通年担当(総会・運営委員会など定例会議)
 - 夏まつり&会員名簿管理担当
 - 行事担当(入学式・卒業式・アクティブDAYなどの学校行事)

活動頻度

- ◆通年担当：会議資料の作成がメイン。定例会議の日程は4月に決定するので、予定は立てやすいです。資料の確認や印刷で学校には月2~3回行きます。
- ◆夏まつり&会員名簿管理担当：打ち合わせは対面またはLINE WORKSで行い、書類作成は仕事から帰宅後に自宅で作業しています。印刷作業は、配布日の週に学校へ行ける方をお願いしています。
- ◆行事担当：主に行事に関係した資料作りを担当します。新年度のクラス役員決めから始まり、入学式用の資料作成までと一年を通じて作業します。

やりがい

- ◆校長先生・副校長先生と接する機会が多いため、学校の現状や今後の考えを直接聞けること。
- ◆年間を通して、子どもたちの学校生活を身近で見守ることができること。

大変な事

- ◆とにかく引き継ぎが一番大変でした！一年間の流れを理解するまでに時間がかかりますが、前役員さんがしっかりサポートしてくれました。
- ◆事務作業が多いので、慣れるまでは大変でした。

皆さんへ

PTA運営の裏方的な役割になります。自宅での書類作成が主な担当のため、仕事と両立しながら作業することができますし、男女関係なく活躍できます！最低限のパソコンスキル（ワード・エクセル）がある方であれば、問題ありません。

- ◆お子さんの学校での様子を知りたい方（授業中や休み時間の様子を見られるのは貴重です）
- ◆校長先生や地域と関わりを持ちたい方
- ◆「こうしたらもっといいのに！」「こんなこともできそうだよ！」と、学校や子どもたちのためにより良いPTA活動を考えてみたい方！ぜひ役員を経験してみませんか？未就学児がいるご家庭でもできます。自分一人で抱えず役員みんなで協力してやっています。

会計理事の仕事とは

会計理事



仕事内容

【一般会計】PTAに関わる支出と通帳の管理
PTA会費の管理・支出の記録と立替金の精算・備品購入・
予算案作成・年度末の決算書作成

【花火会計】花火予算案策定、購入等

※【ICT担当】

メール配信設定、HP更新、LINEWORKSの管理を花火担当会計が担っています。

やりがい

◆PTAに関わる保護者や普段はなかなか直接お話をすることができない校長先生、副校長先生とお話ができる。学校に行く回数も増えるので子どもたちの様子を間近で見ることができる。

◆PTA役員になって初めて、今までこんなに色々と考えて、準備をしてくれてくれた方々がいたんだな〜と感謝を込めて実感しています。

皆さんへ

◆年度初めは引継ぎや慣れない仕事で大変なことも多々ありますが、前任者の方が四半期は並走してくださり、疑問点は解決できます。保護者同士ちょっとしたお喋りができたりと楽しい面もあります。リモート化が進んでいるため、必ずしも学校へ行く必要はありません。PTAに関わることで学校に対する理解度が上がるメリットもありますので、ご興味のある方はぜひ。

◆ 役員の活動を始めて約4ヶ月が経ちました。飛び込んでみた結果、大変なことも多々ありますが、何とか今に至ってます。今まで深く知らなかった先生や、学年の違う親御さん、地域の方たちとの関わりを通じて、学ぶことも多いですし、お互いを知って理解を深めるのは良い事だと思います。また、一緒にPTA役員をしているメンバーをはじめ、各部等の方々や前任者の方も、とにかく良い人が多くて、PTAをきっかけに出会えることが出来てよかったなあと思っています！

活動頻度

役員会・運営委員会（1回/月）総会（2回/年）の出席、
会計監査の計画と実施（1回/学期末）、zoom役員会議（1回/月）

※帳簿付けや支払処理などは自宅PCで作業可能。学校に行く頻度は月に1〜2回程度。

※4月、5月はPTA会費の振り込み作業があり、郵便物などチェックするため週に**数回**、学校へ通いました。

※4月・5月はPTA会費振込手続きの為（おおよそ1・2回/週）

※花火担当は、花火打合せ（1回/週）

※メール配信&HP更新（約4-10件/月）

大変な事

仕事との両立は非常に難しく悩ましいです。しかしながら、平日で会議に出られない場合は欠席することに理解を頂いており、かなり柔軟性を感じています。